



飲酒運転根絶に向けた取り組みについて

当県トラック事業者による飲酒運転事故が発生しました！

去る7月6日、新潟県の国道において、長野県に営業所を置く大型トラックが飲酒運転で相手に軽傷を負わせる事故を起こしました。

6月28日に、千葉県で自家用トラックの飲酒運転で痛ましい死傷事故が発生し、大きな社会問題になったばかりで、極めて憂慮すべき事態です。

こうしたことは絶対にあってはならないもので、言うまでもなく、被害者はもとより、当事者家族、会社の人生を変えてしまい、更には長く積み上げてきた業界の社会的信用が一瞬のうちに失墜してしまいます。

これまでも、機会あるごとに啓蒙し、業界を挙げて飲酒運転ゼロを最重点目標に掲げてきたものが、ほんの一握りの心無いドライバーのために未だに根絶に至っていません。

会員の皆様には、他人事に済まさず、乗務員に時々言って聞かせるにとどまらず、この機会に管理者と運転者全員が共通の認識の元に話し合う機会を作り、再発防止と信頼回復に努めていただきますようお願いいたします。

国自安第32号
令和3年6月29日

公益社団法人日本バス協会長 殿
一般社団法人公営交通事業協会長 殿
一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会長 殿
一般社団法人全国個人タクシー協会長 殿
一般財団法人全国福祉輸送サービス協会長 殿
公益社団法人全日本トラック協会長 殿
一般社団法人全国霊柩自動車協会長 殿

国土交通省自動車局長

事業用自動車の運転者に対する飲酒運転の防止の徹底について

本年6月28日に、千葉県八街市において、飲酒した運転者の自家用トラックが小学校児童の列に突っ込み、死傷者が出る痛ましい事故が発生いたしました。

事業用自動車の運転者に対する飲酒運転の防止については、これまで数次にわたり、傘下会員事業者への周知徹底を要請してきました。また、本年3月に決定した「事業用自動車総合安全プラン2025」においては、「事業用自動車における飲酒運転ゼロ」を目標に掲げる等、様々な取組を実施してきたところです。

しかし、事業用自動車における飲酒運転事故は減少傾向にあるものの、未だ根絶には至っておりません。

つきましては、傘下会員企業に対して改めて飲酒運転防止を周知徹底いただき、飲酒運転根絶に向けて強力に取り組んでいただきますようお願いいたします。

事業用トラックの飲酒事故事例（令和3年1月～令和3年7月6日）（速報値）

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）等

	事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況
				死亡	負傷	
1	酒気帯び追突	福岡県	2月8日 14時50分		1	大分県の国道の交差点において、福岡県に営業所を置くトラクタ・セミトレーラが運行中、赤信号で停車中のダンプに追突、追突されたダンプは前方で停車中のタンク車に追突した。 この事故により、ダンプ運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
2	酒気帯び追突	沖縄県	2月22日 9時30分			沖縄県の県道の交差点において、同県に営業所を置く大型トラックが運行中、前方で赤信号のため停車していた乗用車の発見が遅れ追突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
3	酒気帯び衝突	岐阜県	2月26日 11時00分			愛知県内の駐車場において、岐阜県に営業所を置くトラックが運行中、駐車車両に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
4	酒気帯び衝突	山口県	3月15日 20時00分		1	広島県の国道の交差点において、トラクタ・セミトレーラが運行中、前方で右折のため停車していた乗用車に衝突した。 この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
5	酒気帯び衝突	福井県	3月31日 10時00分			岐阜県の国道において、福井県に営業所を置くトラクタ・セミトレーラがセンターラインをはみ出し、対向車線を走行してきた軽乗用車と衝突した。 この事故により、軽乗用車の運転者が重傷、同乗者が軽傷を負った。 事故後の警察による調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
6	酒気帯び衝突	青森県	5月30日 20時27分			岩手県の高速道路において、青森県に営業所を置く大型トラックが運行中、工事で設置していた簡易ガードレールに衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出された。
7	酒気帯び衝突	秋田県	7月5日 21時00分			山形県の国道において、秋田県に営業所を置く大型トラックが運行中、道路中央部に設置されているセンターポールに接触した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
8	酒酔い衝突	長野県	7月6日 13時45分		1	新潟県の国道において、長野県に営業所を置く大型トラックが運行中、ダンプカーとすれ違う際にミラー等が接触する事故が発生した。 この事故により、ダンプカーの運転者が、割れたガラスで顔を切るなどの軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒酔い運転及び救護義務違反）などの疑いで逮捕された。